

# ラスモル<sup>α</sup>

ラスモル<sup>α</sup>は弊社既調合軽量モルタルのなかで最も軽く、練りボリュームがあり、施工時は金コテだけでなく、木コテでも施工性が良好です。

ポルトランドセメントに特殊軽量骨材、特殊繊維、珪砂、混和材等を理想的に配合しています。

直張工法にて使用可能ですが、弊社取得の個別認定を適用すれば、通気工法でも使用可能です。

## 包装

25kg 防湿紙袋入り

## 面積等

標準練りあがり量 30 l / 袋

塗り面積 約 2.0m<sup>2</sup> / 袋【直塗り仕様で 15mm 厚の場合】

## 用途

一般建築物（主に木造）の外壁モルタル

適応下地

構造体：軸組工法・枠組工法・木質系組立構造・鉄骨構造

ラス工法：直張り工法・二層下地通気工法・単層下地通気工法（当社取得個別認定のみ）

その他の下地：コンクリート・モルタル・ALC・ブロック等

## 特徴

作業性良好 作業性抜群です。

低クラック 砂モルタルと比べクラック発生が減少します。

軽量 砂モルタルの約 1/2 の重量で下地への負荷が少なく、運搬塗りが容易です。

安定した品質 工場生産された既調合品である為、現場での配合管理が不要です。

防・耐火性能 防火構造・準耐火構造の認定品です。

最適な工法 **直塗り工法**など**左官塗り全般に最適**です。

**水濡注意**

既調合軽量セメントモルタル

**FUJIKAWA**

無石綿

ラスモル<sup>α</sup>

軽量、クラック防止、断熱、工期短縮

様々な仕様の防火、準耐火認定に対応できます。  
概要は弊社HP <https://fujikawakenzai.co.jp>  
オリジナル防・準耐火認定検査をご覧ください。  
詳細は弊社営業員にお問い合わせください。

**NET 25 kg**

LotNo. \_\_\_\_\_



富士川建材工業株式会社  
神奈川県横浜市金沢区鳥浜町13番地 TEL 045-772-1811

※この見本は本社工場専用袋です。

## 施工

### ◎ ラス下地の場合

#### (1) 下地

- ◇ ラスや防水紙の選定は、住宅金融支援機構工事仕様書または弊社施工マニュアルに準じてください。  
〔防水紙はアスファルトフェルト 430(20kg 品 / 巻) 以上、メタルラスは JIS A5505 に適合する防錆処理品で、波高 6mm 以上、質量 700g 以上。〕
- ◇ ダイライトやインシュレーションボードなどステابلが利かない面材への直塗りは不可。

#### (2) 混ぜ練り

ラスモル<sup>α</sup> 25kg + 水 (10.5ℓ) + シーレックス (1kg)

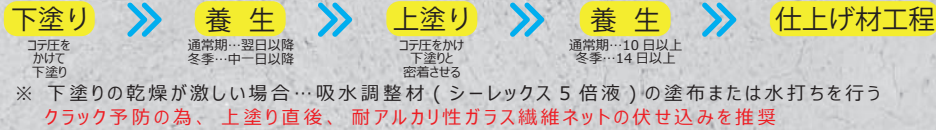
—— タイル仕上げの場合 ——

タイルの剥落予防としてシーレックス (1kg) を混入し、接着力を強化する措置を採ってください。  
貼り付け材は有機質弾性接着材 (LIXIL 社 はる壁工法) を推奨します。  
※ 明確な基準はありませんが、貼り付けるタイルの重量は約 20kg/m<sup>2</sup> 以下を目安としてください。

- ◇ モルタルミキサーやハンドミキサーにてよく混ぜ練りしてください。  
タイル貼りとする場合は、ラスモル<sup>α</sup> 25kg / 袋に対してシーレックスを 1kg 混入 (その分減水) してください。

#### (3) 塗り付け

- ◇ ラスによく絡まる様に下擦りし、締まり具合を見て所定の塗り厚まで塗り付け、傾合いを見てムラ直しを行い、平坦に仕上げてください。



#### (4) 養生期間

- ◇ 養生期間は 10 日 (冬季 14 日) 以上としてください。

### ◎ コンクリート・モルタル・ALC・ブロックの場合

- ◇ ラスモル<sup>α</sup> 塗り付け前にシーレックス希釈液 (3 倍液 2 回塗布) によりシーラー塗布を行い、乾燥後ラスモル<sup>α</sup> を塗り付けてください。その他はラス下地と同様です。  
※ ALC の場合、最大塗り厚を 10mm 程度としてください。

## 性能

試験方法 JASS15(2007)M-102 (既調合セメントモルタルの品質基準) による

試験項目	試験結果	JASS15 M-102 品質規定
曲げ強さ N/mm <sup>2</sup>	3.1 N/mm <sup>2</sup>	2 N/mm <sup>2</sup> 以上
吸水量 g	18.7 g	40 g 以下
透水量 ml/h	0.3 ml/h	1 ml/h 以下
長さ変化 (収縮) %	0.12 %	0.15 % 以下

## 防火・耐火認定

NPO 湿式仕上技術センター

移行認定 (旧通則認定)

ラス工法

ノンラス工法

PC030BE-9190 (外壁)	QF045CN-9020 (柱)	QF045RS-9105 (軒裏)	PC030BE-9191 (外壁)	QF045CN-9021 (柱)	QF045RS-9106 (軒裏)
QF045BE-9209 (外壁)	QF060CN-9023 (柱)	QF060RS-9108 (軒裏)	QF045BE-9210 (外壁)	QF060CN-9022 (柱)	QF060RS-9109 (軒裏)
QF060BE-9213 (外壁)			QF060BE-9212 (外壁)		

※ 他にも多数仕様がございます。ご不明な点は、当社ウェブサイトの「防・耐火認定検索」をご覧ください。

## 注意事項

- 気温 5℃ 以下での施工は避けてください。
- 激しい通風および日射による急激な乾燥は避けて、必要によりシート養生や散水養生等を検討・実施してください。
- 保管はセメントと同様です。
- 防火・準耐火構造として施工される場合は、当社ウェブサイトをご覧ください。



—— モノづくりから仕事づくりへ ——  
**富士川建材工業株式会社**

—— 東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡 ——

<https://fujikawakenzai.co.jp>

[mail@fujikawakenzai.co.jp](mailto:mail@fujikawakenzai.co.jp)

TEL 045-772-1811

FAX 045-772-0467

